

奨励賞

○設計者

横山天心

●富山県建築士会
●富山大学芸術文化学部造形建築科学コース



○戸建住宅

House O

●富山県南砺市高瀬

▶▶▶ 選評

この建物は富山県の南砺市に建っている。周辺は田園地帯で、見渡す限り田んぼが残り、住宅が点在するなかに建つ小住宅である。

平面は7,735mmの正方形プランを4面に分割している。分割する手法として内側にスリットと呼ぶ細長い吹抜け空間が十字形に配され、平面を4つのスペースに分けている。この4つのスペースはすべて独立した室で、空間を構成する4つの壁は、外部または中間領域を持つスリットの空間につながる。

このスリットは、1枚のベニヤの壁に開けられた穴とスリット上部のトップライトから降り注ぐ光が、これらの穴を通して、すべての部屋に採光する役割を果たしている。また、スリットの内幅寸法を操作した結果、隣の部屋との関係は近いようで遠い関係を生み出し、見えないけれどもつながっているように感じた。外周面が構造躯体として成立し、内壁は片面のみ合板を貼り、スリット側に構造材を露出すること、内部の壁は平滑な壁として裏と表を感じさせる薄い壁がお互いの距離や安心感を生み出し、家族の新しい住まい方を提案している。外部空間に対してもう少し緻密にデザインを心がければ内部と外部との連続性が生まれ出され、住まいが豊かになるだろう。

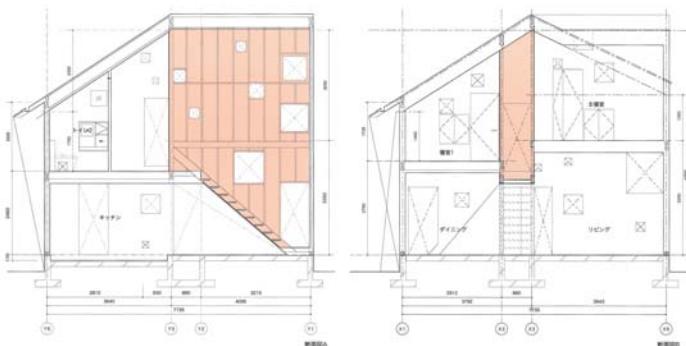
(竹原義二)



A



B



断面図

A : リビング

B : 主寝室

C : キッチンからダイニングを見る

D : 南側外観

写真撮影：上田 宏

●構造・階数：木造在来軸組構造、地上2階建

●敷地面積：227.53m²

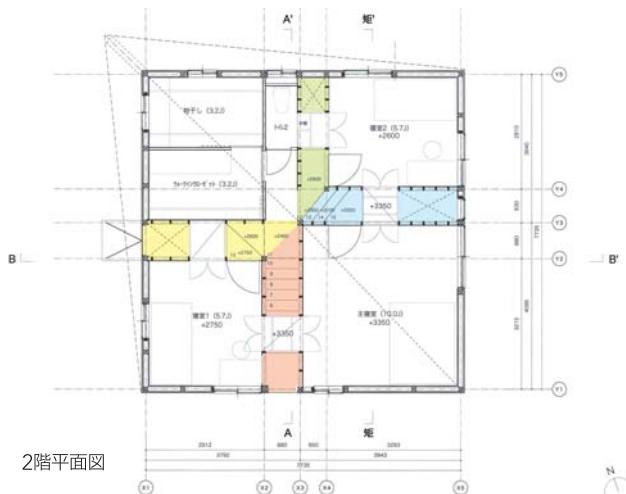
●延床面積：116.85m²

●建築面積：59.83m²

●竣工：2008年4月6日



C



D

